



2010年5月20日

各 位

会 社 名 イオンクレジットサービス株式会社
代表者名 代表取締役社長 神谷 和秀
(コード: 8570 東証第一部)
問合せ先 常務取締役 財務経理本部長 若林 秀樹
(TEL. 03-5281-2056)

支配株主等に関する事項について

当社の親会社であるイオン株式会社について、支配株主等に関する事項は、以下のとおりとなりますので、お知らせいたします。

1. 親会社、支配株主（親会社を除く。）又はその他の関係会社の商号等

(2010年2月20日現在)

名称	属性	議決権所有割合 (%)			発行する株券が上場されている金融商品取引所等
		直接所有分	合算対象分	計	
イオン株式会社	親会社	45.7	4.6	50.3	株式会社東京証券取引所市場第一部

2. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

(2010年2月20日現在)

当社は、イオン株式会社（純粹持株会社、以下イオン）および、同社の168社の連結子会社、27社の持分法適用関連会社により構成する企業グループに属しております。イオンが、グループ戦略の立案、グループ経営資源の最適配分、経営理念・基本原則の浸透と統制、共通サービスの提供などを担い、グループシナジーの最大化をはかる一方で、当社を含めた各事業会社は、専門性を高め、地域に密着した経営を行うことで、より一層のお客さま満足の向上をはかっております。

当社の属する企業グループは、約5兆円の売上規模を活かし、グループでの共同調達や効率的なサプライチェーンの構築に取り組み、コスト低減を進め、プライベートブランド商品「トップバリュ」の開発や、メーカーや国内外の产地との直取引を拡大し、お客さまにとって価値ある商品の開発と魅力的な価格の実現に努めております。

当社は、日常の事業運営にあたっては、独自の経営判断に基づき遂行しつつ、重要な経営課題については、イオンとの協議、もしくは報告を行っております。イオンならびにグループ企業とは、相互に自主・独立性を充分に尊重しつつ綿密な連携を保ちながら、持続的な成長、発展、業績の向上に努めております。

なお、当社取締役14名、監査役4名のうち、6名が親会社又はそのグループ企業で兼務しております。また、親会社等から173名の出向者を受け入れております。

役員の兼務状況

(2010年5月20日現在)

役職	氏名	親会社等又はそのグループ企業での役職	就任理由
取締役会長	井元 哲夫	㈱CFSコーポレーション 代表取締役会長	企業経営業務の経験が豊富なため
常務取締役	若林 秀樹	・(㈱)イオン銀行社外監査役 ・(㈱)カスミ社外監査役	財務経理業務の経験が豊富なため
取締役相談役	森 美樹	イオン㈱取締役兼代表執行役副社長 総合金融事業共同最高経営責任者	企業経営業務の経験が豊富なため、 また、グループの総合金融事業との連携を強化するため

役職	氏名	親会社等又は そのグループ企業での役職	就任理由
社外監査役	谷内 寿照	<ul style="list-style-type: none"> ・グローバルホールディングス㈱ 社 外 監 査 役 ・㈱CFSコーポレーション 社 外 監 査 役 	豊富な経験と幅広い見識を 当社の監査に反映いただくため
社外監査役	山浦 耕志	<ul style="list-style-type: none"> イオンディライト㈱ 社 外 監 査 役 	豊富な経験と幅広い見識を 当社の監査に反映いただくため
社外監査役	西松 正人	<ul style="list-style-type: none"> ・イオン㈱執行役グループ経営管理責任者 ・イオンディライト㈱社外監査役 ・イオンリテール㈱非常勤取締役 ・琉球ジャスコ㈱社外監査役 	財務経理業務の経験が豊富なため

3. 支配株主等との取引に関する事項

2010年5月12日提出の有価証券報告書76ページに記載の「関連当事者との取引」を参照下さい。

4. 支配株主との取引等を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

イオンおよびグループ企業との取引条件の決定については、一般取引条件と同様に決定しております。
よって当社はイオンならびにグループ企業から一定の独立性が確保されているものと認識しております。

以 上